

【実施報告】木更津港 クルーズ船 初入港 「ぱしふいっくびいなす」

みなとまち木更津プロジェクト推進協議会(事務局:木更津市)が、大型外航クルーズ船誘致を目指し、客船「ぱしふいっくびいなす」による実証運航を実施しました。木更津港では、クルーズ船の入港が今回初となりました。

【日程】平成29年9月18日(月・祝日)～19日(火)(船中泊)

【内容】【18日】木更津港 出港 15時 [3h遅れ] (昼・夕食付、熱海沖で花火大会観賞)

【19日】木更津港 帰港 14時(朝・昼食付)

定員:460人

【実施概要】○申し込みが殺到し募集から30分強で売り切れ、300人のキャンセル待ちがあったといいます。

○出発当日は、台風18号の影響で開催が危ぶまれましたが、記念イベント及び式典が中止、出港が3時間遅れになったもののクルーズは無事に開催されました。

○出発前にはマスコミ、見送り客、見学者等、多くの方が詰めかけました。

○翌19日には、青空の下、定刻に木更津港に帰港しました。

○乗船客はそろって笑顔で『移動がラクで、とてもよかった。』『また、企画してもらいたい。』『食事も花火もとてもステキだった。』『船は初めてだったけど、とても楽しかった。』と、船旅を振り返っていました。



接岸中の「ぱしふいっくびいなす」



出港に向けて乗船するツアー客



帰港後にバスに向かうツアー客



インタビューを受ける木更津市 渡辺市長